

委員からのご意見に関する基本計画への反映状況

【方針1】利用しやすく親しまれる庁舎

| 指摘箇所                     | 委員名     | ご意見   | 基本計画への反映  |
|--------------------------|---------|---|---|
| (1)市民サービス機能              |         |   |   |
| ①利用しやすいフロア構成             | 小室会長代理  | 「視覚的な連続性」=見通しが良いということも付け加えていただきたい。  | 文言を追加しました。(11P)<br>「フロア全体の見通しが良く、視覚的な連続性を確保したわかりやすい平面計画とします。」   |
| ②わかりやすい施設案内              | 小室会長代理  | 7つの庁舎を集約するので、行ったらどこに何があるか分かりやすい空間としてほしい。  | 修正はありません。(11P)  |
|                          | 松村委員    | 集約庁舎が増えるとより来庁者が増えるので、利用者がわかりやすい庁舎を望む。   | ②わかりやすい施設案内の各項目に含めています。   |
|                          | 岡崎委員    | デジタルサイネージは明るくなりすぎないように照明計画をしていただきたい。  | 修正はありません。(11P)<br>基本設計以降の検討と考えています。   |
| ③利便性の高い窓口サービス            | 伊藤(留)委員 | 窓口のサービス形態例に採用と一部採用という表記があるが、どのような意味か。   | 修正しました。(12P)<br>ワンフロアサービスを赤枠で囲い「採用」とし、ワンストップサービスは囲わず、「一部採用」を「死亡時のおくやみ窓口などライフイベントに関する一部の事務で採用」へ修正しました。   |
| ④窓口サービスのデジタル化            | 末富会長    | オンライン申請(来なくていい窓口)について、今後の少子高齢化社会において重要な話であると思う。一方、高齢者などスマホやパソコンを使用できない方もいる。そういった方への対策として何か考えはあるか。   | 修正はありません。(11P~14P)<br>方針1利用しやすく親しまれる庁舎(1)市民サービス機能の全体に含めています。  |
|                          | 伊藤(留)委員 | デジタル化が必要なのは理解するが、障がい者の方への支援も考えていただきたい。  |   |
|                          | 星委員     | 窓口サービスのデジタル化について、来庁して職員に直接対応を希望する人もいる。高齢者にとっても、デジタルに強い人でも、分かりやすい表示の仕方が大切だと考える。窓口対応の際に、複数の課に同じ説明をしなければならない状況もあり、そういったことに配慮いただきたい。  |   |
|                          | 伊藤(祥)委員 | 大切なことは理解しているが、対面での要望も多いことをお伝えしておきたい。  |   |
| ⑤安心して相談できる窓口カウンター・相談スペース | 根木委員    | 待機児童が増えている状況のため、キッズスペースは複数箇所の設置を要望する。   | 修正はありません(14P)<br>「子ども連れの方が窓口を利用しやすいよう、子育て関係窓口付近にキッズスペースを設置し、保護者や職員の目が届きやすいよう配慮します。」複数箇所の設置については、基本設計以降の検討と考えています。   |
| (2)バリアフリー・ユニバーサルデザイン機能   |         |   |   |
| ①来庁者の誘導                  | 岡崎委員    | 視認しやすい色彩やピクトグラムを有効に使い→既に含まれていると思いますが、北見市役所の例にあるように、ピクトグラムと文字の両方がある方がわかりやすいと思います。また、色(明度)の組み合わせも、わかりやすさに関係するようですので、そちらも、合わせて考慮していただけたらと思います。参考として、福岡市の「認知症の人にもやさしいデザインの手引き」のP6からP18が、参考になると感じましたので、URLを記載しておきます。(認知症の人を対象としたものですが、高齢者にもやさしいデザインになると思います。)<br><a href="https://www.city.fukuoka.lg.jp/data/open/cnt/3/74905/1/tebiki_JP.pdf?20230915103839">https://www.city.fukuoka.lg.jp/data/open/cnt/3/74905/1/tebiki_JP.pdf?20230915103839</a> | 修正はありません(15P)<br>「案内表示やサイン表記は、視認しやすい色彩やピクトグラムを有効に使い、明瞭で見やすいものとします。」<br>ご意見のとおり、庁内検討委員会の下部組織である窓口部会での協議においても、ピクトグラムと文字を併記し、着色もすることが望ましいとの意見になっており、詳細は基本設計以降の検討と考えています。 |
| ②室内設備                    | 岡崎委員    | おむつ替えスペースは男性用トイレにも設置してほしい。  | 修正はありません。(15P)<br>「各階に多目的トイレを設置し、市民利用の多い低層階にはオストメイト対応設備を設置するなど、様々な利用者のニーズに合わせた設備・配置とします。」<br>おむつ替えスペースは、先進事例を参考に、多目的トイレや授乳室(室名は検討中)に設置を考えておりますが、基本設計以降の検討と考えています。     |
|                          | 伊藤(祥)委員 | 職員専用のトイレがあっても良いのではないかと考える。  | 修正はありません。(26P ④労働安全衛生・福利厚生)<br>基本設計以降の検討と考えています。  |

|          |      |  |  |
|----------|------|--|--|
| ③駐車場・駐輪場 | 根木委員 | カバードウォークについて、除雪に配慮した位置に設置いただきたい。   | 文言を修正・追加しました。(16P)<br>「(省略)、または思いやり駐車場から庁舎入口まで、雨や雪に濡れないように配慮します。」<br>≪大きな庇のある思いやり駐車場の例≫      |
|          | 鴨田委員 | カバードウォークのランニングコストは検討しているか。   |  |
|          | 岡崎委員 | カバードウォークについて、思いやり駐車場から庁舎に向かう動線を想定しているのか。市民ワークショップでは、建物のひさしを広く取って、雨や雪に当たらないようにするなどの意見も出たということなので、カバードウォークに限らず検討しているのであれば、「雨や雪に濡れずにアクセスできる～」などと表現してはどうか。 |  |
|          | 星委員  | 駐車場の幅はドアを開けて大丈夫な面積を確保いただきたい。   |  |
|          |      |  | 修正はありません。(16P)<br>「来庁者駐車場は、十分な台数を確保するとともに、1台あたりの駐車区画を広くとり、安全でゆとりのある止めやすい配置とします。」<br>に含めています。 |

【方針2】安全・安心な庁舎

| 指摘箇所            | 委員名     | ご意見  | 市の意見・回答   |
|-----------------|---------|--|---|
| (1)防災拠点機能       |         |  |   |
| ①耐震性の確保         | 西澤委員    | 別項目で構造計画とあるので、方針2でない方が良いのでは。                                 | 4-4構造計画(1)耐震安全性の目標へ移動しました。(41P)   |
|                 | 岡崎委員    | 建築非構造部材とは何か。調べたところガラスや家具家電を対象としている場合もあるが、どれを対象としているのか。       | 文言を追加しました。(41P下部※注釈)  |
|                 | 西澤委員    | 庁舎の高さが決定していないのなら、耐震構造と言いつけなくても良いのでは。                         | 修正はありません(42P)<br>高さは未定ですが、建設時のコストや工期のメリットを享受するため、構造方式は耐震構造と考えています。なお、階数については基本設計以降の検討と考えています。                 |
| ②活動拠点室・活動支援室の確保 | 小室会長代理  | 水害について、一時的な豪雨への対応について明記してあっても良いのでは。                          | 修正しました。(17P)<br>「活動支援室(電気室や機械室、サーバー室等)は、一時的な集中豪雨による浸水を想定し、2階以上に設置します。」  |
| ③バックアップ設備       | 佐藤委員    | 72時間で十分か。  | 修正はありません。(17P)<br>「災害発生時において、災害対策本部の機能を維持するため、最低72時間以上の業務継続可能な非常用発電機を設置します。(省略)」<br>継続可能時間は、基本設計以降の検討と考えています。 |
|                 | 鴨田委員    | 蓄電池設備は考えているのか。太陽光パネルを設置するのであれば、必要と考える。                       | 項目を追加しました。(17P)<br>「災害時の非常用電源として、太陽光発電設備や蓄電池の導入について引き続き検討します。」  |
|                 | 岡崎委員    | 電気自動車の活用も可能ではないか。  | 修正はありません。(17P)<br>「電源や非常用発電設備の代替として、移動電源車などの仮設電源の導入を想定した回路構成を引き続き検討します。」の移動電源車などに含まれると考えています。                 |
|                 | 伊藤(祥)委員 | 汚水槽の設置を引き続き検討するとあるが、浄化槽ではないか。                                | 修正はありません(17P)<br>浄化槽は設置しない想定です。   |
| ④災害対応設備         | 岡崎委員    | 電源関係の明記が多いが、冬の寒さ対策としては、カーテンやブラインドも有効であると考えがいかがか。             | 修正はありません。(21P ②省エネ・環境負荷低減)<br>基本設計以降の検討と考えています。   |
| ⑤災害時の機能転換       | 鴨田委員    | 災害対策本部での外部とのオンラインはスクリーン対応か、またはモニターなのか。                       | 修正はありません。(17P)<br>基本設計以降の検討と考えています。   |
|                 | 小室会長代理  | 災害時に車が集中した時の対応について駐車場としている所以以外に対応策はあるか。配置に大きく関わるので、早めに考えるべき。 | 基本設計以降の検討と考えています。   |
| (2)防犯・セキュリティ機能  |         |  |   |
| ①セキュリティ対策       | 伊藤(祥)委員 | 「来庁者と職員の動線は分離し」とあるが、具体的にはどのようにするのか。                          | 修正はありません(18P)   |

|  |      |                              |  |
|--|------|------------------------------|--|
|  |      |                              | セキュリティレベル設定のイメージの様に、利用出来る対象を制限し、例えば執務室に来庁者が入り出出来ない方策を行うなどを考えています。基本設計以降の検討と考えています。 |
|  | 末富会長 | 防犯セキュリティと使いやすさのバランスを考えて行うべき。 | 修正はありません。(18P)<br>基本設計以降の検討と考えています。  |

【方針3】環境に配慮した庁舎

| 指摘箇所                   | 委員名     | ご意見   | 市の意見・回答  |
|------------------------|---------|---|--|
| <b>(1)維持管理機能</b>       |         |   |  |
| ①利用方法の変更・更新への対応        | 西澤委員    | “将来活用を見据えた庁舎面積”<事務局案〇> → <意見×><br>[理由]将来活用の部分は、20,000㎡の内数ですか。<br>【質疑】仮に内数であれば、上記1(2)とも関連しますが、将来活用の面積は何㎡ですか。<br>【質疑】“将来活用を見据えた庁舎面積”と記述すると、このような議論になってしまい不必要と思ひ、<×>にしました。   | 文言を整理しました。(19P)  |
|                        | 西澤委員    | “将来に余剰スペース...活用を含めた検討”<事務局案△><br>→ <意見×(記載するのであれば、項目立てしない or 別の章立て)><br>[理由]この検討項目は、新庁舎に求められる機能として定める検討項目ですので、事務局案の(理由)にある“...適宜検討を行う”といった内容は、庁舎維持管理中に行うことであって、新庁舎に求められる機能として定める検討項目にはそぐわないと思ひ、<×>にしました。なお、項目立てせず文章表現のみにする、あるいは別の章立て(庁舎維持管理中に行うこと)にまとめるのであれば異論はありません。 | 文言を整理しました。(19P)<br>「執務室は、壁や仕切りを設けず、開放的で視認性の高いオープンフロアとします。」や「執務室や会議室は、情報化の進展に容易に対応できるよう、OA機器等のレイアウト変更に柔軟な対応が可能なフリーアクセスフロアを導入します。」 |
|                        | 岡崎委員    | 将来に余剰スペースができた場合の活用を含めた検討→これに対応する記載が、資料から見つけることができませんでした。余剰スペースができた場合というより、どちらかという、可動式間仕切りとか、電気の配線・コンセントの位置などが容易に変更できるようなものになっているなど、大がかりな工事がなるべくいらないようなもの、といったことかな?と思ひました。だとすると、そのあたりの配慮は、〇にできるのでは?と思ひましたが。  |  |
|                        | 岡崎委員    | 執務室のオープンフロア採用について→基本的には、賛成ですが、働く側の職員にとっても、居心地の良い(仕事ははかどる・集中できる)空間であることも担保されるように希望します。(もちろん、考慮されると思ひますが、念のため)  | 方針5に記載しました。(25P)<br>方針5働きやすく効率的な庁舎の①執務室に記載のとおりとします。  |
| <b>(2)省エネ・環境負荷低減機能</b> |         |   |  |
| ①目指す省エネ性能              | 伊藤(留)委員 | 省エネについては、検討するというより採用する方が良いのではないか。   | 文言を整理しました。(20P)<br>「(省略)省エネルギーに配慮した環境配慮型庁舎とすることを目指します。具体的な目標設定は、必要とする性能及び財源等を踏まえ、引き続き検討します。」に含めています。                             |
|                        | 岡崎委員    | 省エネは当然行っていくことになるのではないか。<br>行っていくのは、基本方針に記載されている項目があって、確定できない内容が検討項目の方向性で△の検討するになっているという理解でよいか。  | 文言を整理しました。(20P)<br>(2)省エネ・環境負荷低減機能に記載のとおりと考えております。詳細については、基本設計以降の検討と考えています。  |
|                        | 星委員     | 省エネの目標設定に関して、ZEBランクの設定でわかりやすく庁舎の事例が示されており、ほとんどがZEB Readyとなっており、1つだけNearly ZEBとなっている。江別市では出来るだけ高い目標設定として欲しい。出来ない場合はなぜ出来ないのか、市民の方にも理解できるように示して頂きたい。   | 内容を整理しました(20P)<br>基本計画に他市事例を載せる予定はありません。ZEBランクの設定については基本設計以降の検討と考えています。  |
|                        | 岡崎委員    | ZEBランクの設定、ZEBランク達成に必要な設備<br>今後、引き続き検討を行うというので、良いと思ひますが、どのような内容を検討するかを、もう少し、記載していただいた方が何が課題になっているかがわかると思ひます。たとえば、どのような創エネ(もしくは、創エネの組み合わせ)が、本庁舎にとってふさわしいか、また、どのような省エネ性能、設備が、どのくらいの費用で実現可能かなど、総合的な判断材料があって、はじめて、どのランクが可能かを検討できるのだと思ひます。                                  | 文言を整理しました。(21P)<br>②省エネ・環境負荷低減にある環境負荷低減に配慮した官庁施設の整備イメージの図に方策が明記されているものと考えています。費用とZEBランクについては、基本設計以降の検討と考えています。                   |

|             |      |  |   |
|-------------|------|--|---|
| ②省エネ・環境負荷低減 | 西澤委員 | “太陽光発電パネルの設置枚数・場所”＜事務局案△＞<br>→ ＜意見：設置場所△、設置枚数×＞<br>[理由] 設置場所をどうするか（屋上、壁面、平場）は必要な検討項目の一つだと思いますし、かといって基本計画で決めることは難しく基本設計・実施設計で決めていくと思いますので、＜事務局案△＞は妥当だと思います。しかし、設置枚数については、実施設計中に詳細な計算を行って決まるものであり、他にも実施設計中に決まるものとして断熱材の仕様、換気の仕様、暖房の仕様等があってパネルの設置枚数だけを記載する特段の理由もないと思い、＜×＞にしました。 | 文言を整理しました。(21P)<br>②省エネ・環境負荷低減に記載のとおりと考えています。   |
|             | 藤本委員 | 地中熱の利用可能性→なぜ、地中熱だけがピンポイントで表示されるのか、狙いが理解できません。それでは、ほかの風力は？太陽熱は？・・・とキリがありません。どうせ△にするのであれば、「その他再生エネルギーの活用」に含めてしまうのが良いと思います。   | 文言を整理しました。(21P)<br>「(省略) 自然エネルギーや再生可能エネルギー等を活用し、コストバランスを考慮しながら、省エネルギーや環境負荷低減に配慮した計画とします。」 |
|             | 岡崎委員 | エコマテリアルの中のリサイクル材料の利用などで、現庁舎・施設等の木材（床や階段など？）の利用などがあると、炭素の固定が継続するので、良いなあと思いました。  | 修正はありません。(21P)<br>基本設計以降での検討と考えています。  |
|             | 岡崎委員 | 「窓には複層ガラス等を採用します。」は、このまま生きるのでしょうか？今は、トリプルなども出ていますが、冬の日射取得を考慮すると、どの場所にどれを採用するのかや窓枠をどうするのかなど、いろいろ検討することが出てくるかと思います。それが、ZEB 達成に必要な設備に入るのかもしれないと、今、気づきました。だとすると、関連ページなどは増えてくると思いますし、あげなかった項目の扱いなども含めて、もう少し、丁寧に説明いただいた方が理解しやすいと感じました。   | 文言を整理しました。(21P)<br>「外壁や屋根の断熱性能を高めるとともに、断熱性、気密性、日射遮蔽性の高いガラス・サッシ等を導入します。」                   |
|             | 岡崎委員 | パッシブ部分（自然換気や自然光の利用）なども、ZEB にかからんで、採用の検討をされるのだと思いますが、検討項目には、入っていないように見えるので、どのような扱いになるか、気になりました。   | 文言を整理しました。(21P)<br>②省エネ・環境負荷低減にある環境負荷低減に配慮した官庁施設の整備イメージの図の内容に含めています。詳細は基本設計以降の検討と考えています。  |
|             | 岡崎委員 | 冷暖房に関しては、今後検討されると思いますが、一部でも、エアコンを使用する場合は、室外機の日よけ対策等も、考慮されると良いと思います。  | 基本設計以降での検討と考えています。  |
|             | 岡崎委員 | 窓については、方角や季節によって、採熱と遮熱のバランスをどうとるかも検討していただけたらと思います。   |   |
|             | 岡崎委員 | 夏の夜など、外気を取り入れることで、冷房負荷を下げられますので、治安面も考慮に入れながらご検討いただけたら、と思います。   |   |
|             | 岡崎委員 | カーテンやブラインドは、暖房負荷、冷房負荷を下げる効果（退庁時、閉めることで、夏の日射遮蔽、冬の保温）もありますので、ご配慮いただけたらと思います。   |   |
|             | 岡崎委員 | 記載事項は割とハードに関する内容だが、ソフト面の内容は記載されないのか、例えば再生可能エネルギーで作られた電気の利用を100%にするといった内容は基本計画の中で決めるのか。   |   |
|             | 藤本委員 | 公用車のEV化については、基本計画に載せるべきなのか判断できていないため事務局の考え方を教えて欲しい。  | 文言を整理しました。(21P)<br>「充電スポットの設置や市民利用は、市の関連施策を踏まえ、引き続き検討します。」                                |
|             | 西澤委員 | 電気自動車等の利用については、庁舎建設とは直接関係ないのではないかと。<br>充電スポットは基本計画への記載について理解出来るが、公用車のEV化は庁舎の運営についてのことなので、基本計画への記載は疑問である。   |   |
|             | 西澤委員 | “公用車のEV化”＜事務局案△＞ → ＜意見×＞<br>第1回委員会でも発言しましたが、EV化の是非については、庁舎建設の計画で議論することではないと思います。仮にEV化を進めるのであれば、庁舎建設に関係なく進めることだと思い、＜×＞にしました。なお、“公用車のEV化”ではなく“公用車のEV化への対応”であれば異論はありませんし、“公用車のEV化への対応”としての“充電スポットの設置”やEV化への社会への広まりに対する対応としての“充電スポットの市民利用”については異論はありません。                         |   |
|             | 藤本委員 | 公用車のEV化→建築技術センターの西澤委員も指摘されていましたが、急に庁舎建設後の運用の項目が出てくるので、少し唐突感を覚えます。<br>→ソフト事業の話題をあげればキリがありませんし、詳細項目は庁舎建設のハード整備に絞り込む方が  |   |

|                |      |   |  |
|----------------|------|---|--|
|                |      | 良いと思います。<br>→公用車のEV化に反対しているのではなく、項目の並びの次元(レベル)や範囲に違和感があるため、「充電スポットの設置や市民利用」の説明に混ぜてしまえば良いと思います。<br>例) 公用車のEV化や市民利用の可能性を含めて、引き続き検討を行う。  |  |
|                | 岡崎委員 | 電気自動車等の利用<br>これは、EVのほか、燃料電池車等もあるので、「等」となっているのでしょうか？自転車は、入らないのでしょうか？充電スポットや市民利用に、電気自動車以外の自転車関連が入ると、より、市民に近いものにできる気がしました。   |  |
|                | 藤本委員 | エネルギー管理システムの導入<br>→EMSを導入することや基本計画に盛り込むことには賛成です。<br>→ただし、EMSの規模・機能・コストはピンキリですし、誰が運用管理(職員or専門事業者)するのかを含めて、今後の検討がまだ必要に感じます。<br>→導入しますということだけを記載したいなら、大きな問題はありません。   | 文言を整理しました。(21P)<br>「エネルギー使用量や室内環境などが把握可能なエネルギー管理システム(BEMS:Building Energy Management System)を導入し、エネルギー利用の最適化を図ります。」とし、詳細は基本設計以降の検討と考えています。 |
| ③自然環境・周辺環境への配慮 | 西澤委員 | 「緑の基本計画に整合した緑化の計画」<事務局案O><br>→ <意見 具体の計画内容の記載が必要><br>HPで緑の基本計画(概要版(H26.3))を見ましたが、庁舎に関して具体的な記述は見つけれませんでした。<br>「緑の基本計画に整合して●●●とする。×××とする。」といった記載でなければ、庁舎の基本計画としてふさわしくないとします。また、緑の基本計画は、H26.3改訂となっていて来年度で改訂から10年となるとしますが、見直しがどのようになっているのか気になります。<br>基本構想を見ましたが、屋上緑化・壁面緑化は太陽光パネルの設置との整合が気になります。 | 文言を整理しました。(22P)<br>庁舎に係る記載には赤字で下線を引いています。  |
|                | 藤本委員 | 緑の基本計画に整合した緑化の計画<br>→おおそ言いたいことは分かりますが、語尾が「緑化の計画」で終わってしまうと、実際の対応として何をすることが伝わりません。<br>→緑化の計画を作ることがゴールではないので、表現の見直しが必要だと思います。<br>例) 緑の基本計画に整合した緑化計画の策定と実施(or推進)<br>※行政だけが緑化を行うのであれば実施、市民や企業を巻き込むのであれば推進  |  |
|                | 岡崎委員 | 緑化について<br>新たな植栽については、地元の木や苗を使うなどの配慮は、当然されるのだと思いますが、一言記載があると親切かと思いました。   | 文言を整理しました。(22P)<br>「植栽にあたっては、地元の木や苗を積極的に使用します。」  |

【方針4】江別らしさをPRできる庁舎

| 指摘箇所            | 委員名     | ご意見   | 市の意見・回答   |
|-----------------|---------|---|---|
| (1)情報発信機能       |         |   |   |
| ①情報発信機能         | 伊藤(祥)委員 | 市民に対しての啓発に利用できる場所は現状限られている。発信したい情報も多いので、情報発信機能などの市民利用も検討していただきたい。                   | 修正はありません。(23P)<br>基本設計以降の検討と考えています。   |
| ②特色ある店舗・テナントの導入 | 鴻野委員    | 現状市民会館に食堂もあるため、近隣状況も含めて検討していただきたい。  | 修正はありません。(23P)<br>基本設計以降の検討と考えています。   |
|                 | 岡崎委員    | アンテナショップや道の駅、コワーキングスペースなど、基本構想に入っていたがこの計画(案)の中には記載のない要素もある。これらについてどのような検討や整理をされたのか。 | 修正はありません。(23P・24P)<br>アンテナショップ及び道の駅については、23P②特色のある店舗・テナントの導入に含めています。また、コワーキングスペースは24P①多目的利用が可能で転用性(フレキシビリティ)のある空間整備の「(省略)日常的には市民や来庁者の待ち合わせなど、誰もが気軽に利用可能な休憩・滞留空間となるよう整備します。」に含めています。詳細については基本設計以降の検討と考えています。 |

|                    |         |   |   |
|--------------------|---------|---|---|
| ③地域材の利用            | 伊藤(留)委員 | 江別らしさということでのレンガの利用について、近隣市でも多くの建物で利用されている状況にある。大崎市役所のように、市のキャラクターを活用するなどして、江別らしさを表現できればと思う。 | 修正はありません。(23P)<br>基本設計以降の検討と考えています。                                     |
| ④庁舎整備への市民参加・市民提供   | 岡崎委員    | 名前を刻印した掲示物について、瓦寄進のような寄付をした方の名前を載せることを想定しているのか。   | 修正はありません。(23P)<br>その通りです。その他クラウドファンディングの可能性も検討していきますが、基本設計以降の検討を考えています。 |
| <b>(2)市民活動支援機能</b> |         |   |   |
| ①多目的利用が可能な空間整備     | 鈴木委員    | 高校生・大学生の利用を想定していると読み取ったが、若い人が市役所に来る機会が少ない現状もある。色々な方が相談に来庁できるような庁舎になればよいと思う。                 | 修正はありません。(24P)<br>基本設計以降の検討と考えています。                                     |
|                    | 工藤委員    | 市民のふれあいの場、休憩滞留空間であるため、受験勉強で占領されるようなことは望ましくなく、固定した使い方にならないようにすべき。                            |   |
|                    | 小室会長代理  | 日常的にも利用出来るコンセントやUSBを考えた方がよい。加えて非常時の対応を追記すべき。  |   |
|                    | 小室会長代理  | 混んでいる日は待ち時間が多く、多目的スペースで待つこともあるため、窓口との視覚的な連続性に配慮いただきたい。                                      |   |
|                    | 工藤委員    | 市民からの寄贈だけではなく、ガラス工芸館、セラミックアートセンター、郷土資料館などの作品を設置して、定期的に入れ替えられる仕組みがあると良いと思う。                  |   |
|                    | 松村委員    | 展示物について、本庁舎の2階エレベーターホールに設置されている友好団体から頂いた記念品を市民に見てもらいたい。                                     |   |
|                    | 小室会長代理  | キーワードとして含めてほしいのが、「転用性」=色々使える=フレキシビリティという要素。例えば展示スペースについても入れ替え展示の形で、固定利用にならない空間的配慮ができる。      | 修正しました。(24P)<br>①多目的利用が可能で転用性(フレキシビリティ)のある空間整備                          |
| ②会議室・議場の有効利用       | 松村委員    | 現在は各公民館を利用している。全ての機能を市役所に詰め込んで、規模が現在より狭くなってしまうことを懸念している。                                    | 修正はありません。(24P)<br>基本設計以降の検討と考えています。                                     |
| ③大学と連携した取組の検討      | 末富会長    | 大学との連携について、学生と高齢者の交流の場所も考えていただきたい。  | 修正はありません。(24P)<br>基本設計以降の検討と考えています。                                     |

【方針5】働きやすく効率的な庁舎

| 指摘箇所           | 委員名                            | ご意見   | 市の意見・回答   |
|----------------|--------------------------------|---|---|
| <b>(1)執務機能</b> |                                |   |   |
| ①執務室           | 西澤委員                           | ユニバーサルレイアウトに注釈があっても良いのでは。   | 文言を追加しました。(25P下部※注釈)  |
|                | 西澤委員                           | 写真に書棚があるので、絵にも書棚があった方が良いのでは。  | 書棚を追加しました。(25P)   |
| ③会議室           | 岡崎委員                           | 内部の様子を視認しやすいガラス等の使用とあるが、予約状況で利用しているかの判断が出来るのでは。                       | 文言を修正しました。(25P)<br>「ガラス等により内部の様子がうかがえる会議室の設置を引き続き検討します。」          |
| ④労働安全衛生・福利厚生   | 鴨田委員                           | 市職員が働きやすく、市民が活動しやすい庁舎であるべきと考える。                                       | 修正はありません。(25P)<br>基本設計以降の検討と考えています。                               |
|                | 鴻野委員                           | 働いている人の意見が一番であると考え。   |   |
|                | 鈴木委員                           | 職員が休憩時間を休みにあてられるようにすべき。   |   |
|                | 岡崎委員                           | 照度設定について、ラインで入切りするのではなく、細かい範囲で入切り出来るように配慮してほしい。                       | 修正はありません。(25P)<br>基本設計以降の検討と考えています。                               |
|                | 岡崎委員                           | 窓際とそうでない場所、その他、天候や時間帯によって、照明で必要な照度が異なってくると思われるので、調光機能付きの照明も検討されてはどうか。 |   |
| 鴨田委員           | 照明は何かあった場合に通路等の照度が低いとダメではないのか。 |   |   |
| <b>(2)議会機能</b> |                                |   |   |
| ①議場形式          | 星委員                            | フラット形式は、他利用も考えられるので良い。  | 修正はありません(27P)<br>「床の形状は車いすの利用や多目的利用を想定したフラット形式を基本とし、議席は移動可能とします。」 |
|                | 小室会長代理                         | フラット形式について賛成である。部屋の名称が大切であるため、議場の名称を議場(例えばホールとか)併                     |   |

|          |      |                                     |   |
|----------|------|-------------------------------------|---|
|          |      | 記すると良い。                             | 基本設計以降の検討と考えています。   |
| ②関連諸室の配置 | 西澤委員 | 防音やセキュリティに配慮したとは、どこまでの文章にかかっているのか。  | 項目を二つに分けました。(27P)<br>「議員控室は、改選による必要面積の変動に応じて容易に広さを調整することのできる間仕切壁の設置を引き続き検討します。」<br>「議員控室は、セキュリティに配慮した計画とします。」 |
| ④情報発信    | 西澤委員 | 配置レイアウトが何処を指しているのか不明である、全般的にわかりにくい。 | わかりづらいため、文言を削除しました。(27P)  |

#### 【新庁舎の規模】

| 指摘箇所        | 委員名  | ご意見  | 市の意見・回答            |
|-------------|------|--|--------------------|
| (3)新庁舎の面積算定 | 藤本委員 | 庁舎面積については、コスト縮減や近年の他都市の事例に合わせて縮小したなどの理由が明記されていれば、パブコメ等でも大きな反対意見は出ないものと予想します。 | 修正はありません。(28P～31P) |

#### 【新庁舎の配置計画・フロア構成】

| 指摘箇所    | 委員名     | ご意見  | 市の意見・回答  |
|---------|---------|--|--|
| (1)配置計画 | 星委員     | 駐車場の面積について、職員の利用台数、来庁者の混雑時の利用を見込んだものになっているのか。  | 内容を追加・修正しました(35P～39P)  |
|         | 岡崎委員    | B案には暫定駐車場がないが、どのように検討されたのか。  |  |
|         | 西澤委員    | 職員駐車場が広いと感じる。(暫定)職員用駐車場は、(暫定)イベント広場に含めるような表現(色分け)がいいと思います。   |  |
|         | 星委員     | 歩行者が学園通や2番通を横断することも想定されるが、信号機の設置はどのように考えているのか。   | (37P～39P)<br>基本設計以降の検討と考えています。   |
|         | 鴨田委員    | より大きな活用とはどのようなイメージがあるのか。   | (37P～39P)<br>土地利用欄及び将来展望欄のとおりと考えています。  |
|         | 岡崎委員    | 暫定用地は公共施設の建て替え用地として、市民会館の移転先となることもあり得るのか。現在の市民会館の敷地を売却することもあり得るのか。   | 市民会館については、本庁舎建設基本計画以降にあり方から検討するものと考えています。  |
|         | 西澤委員    | 余剰地については、公共施設建替え用地として確保するのが優先なのであれば、どの程度(年数)確保しておくのかといったことまで整理が必要かと思います。   | (37P～39P)<br>基本設計以降の検討と考えています。   |
|         | 藤本委員    | 敷地に確保される緑地・広場空間は、防災広場として活用できるスペースが十分なのかどうか検証が必要です。   | (37P～39P)<br>基本設計以降の検討と考えています。   |
|         | 岡崎委員    | A案にある「現本庁舎・市民会館の敷地との一体的な利用」としてどのようなことを想定されているのか。   | (37P～39P)<br>基本設計以降の検討と考えています。   |
|         | 鴨田委員    | 庁舎の西側に緩衝緑地がA案には無いが、A案もイベント広場等として利用するなら、緩衝緑地を考えるべきではないか。  | (37P～39P)<br>基本設計以降の検討と考えています。   |
|         | 伊藤(留)委員 | B案の庁舎は、南北の両側からアクセスできるイメージか。B案は国道12号側からの駐車場の利便性が低いためA案もしくはC案が良いと考える。  | 内容を追加・修正しました(37P～39P)<br>各案にはそれぞれメリットとデメリットがあり、様々なご意見を踏まえ検討した結果、本市としてはB案を採用したいと考えています。 |
|         | 根木委員    | B案が良いと考える。学園通りは幅員が狭く、駐車場の出入口を設けると混雑が懸念される。A案、C案は駐車場から庁舎へのアクセスの際に道路を渡る必要が生じる。極力道路を横断せずに庁舎へ入れる方が良い。                              |  |
|         | 小室会長代理  | B案を左右反転した案が良いかと考える。そうすることで車の動線もスムーズで将来のイベント広場の民間への売却も可能になる。また、庁舎の正面が国道から抜けて見えるようになる。   |  |
|         | 岡崎委員    | 敷地案B案の反転が良いと思いますが、来庁者駐車場の出入口を二番通り以外にも設置する、暫定用地については、市民会館と関連部分の用地の可能性も含めた広さを確保する、現在ある周囲の樹木はなるべく伐採しないこと(出入口の部分の伐採のみにするなど)を希望します。 |  |
|         | 鴨田委員    | 基本構想時には、市民会館敷地内にある記念碑やタイムカプセルは残してほしいと考えていたのではないかと承知した。B案の左右反転案が良いと考える。   |  |

|          |        |   |  |
|----------|--------|---|--|
|          | 西澤委員   | 余剰地が三方道路に接しているため活用しやすく、売却する場合の評価額も高くなるB案またはC案が良く、イベント広場等と(暫定)職員駐車場が一体的になっている点ではC案が良いと思います。                            |  |
|          | 藤本委員   | 配置計画図(案)について、新庁舎へのアクセスを重視するならC案だが、江別にはシンボリックなランドマークが少ないため、国道12号から視認しやすいB案が良いと思います。なお、来庁者動線と職員動線の区分をあまり重視する必要は無いと考えます。 |  |
| (2)フロア構成 | 小室会長代理 | フロア構成については、事務局案の方向性で良いと考える。   | フロア構成イメージを修正しました。(40P)                                   |
|          | 西澤委員   | ある程度階数を明示するのが望ましいと思います。   |  |
|          | 岡崎委員   | フロア構成について、本庁舎以外にある部署について、どのような部署の利用頻度が高いと考えているのか。   | フロア構成イメージを修正しました。(40P)<br>現時点では確定しておらず、基本設計以降の検討と考えています。 |
|          | 鈴木委員   | 建物は何階建ての想定か。地下も想定しているのか。  |  |

### 【事業手法】

| 指摘箇所             | 委員名    | ご意見  | 市の意見・回答  |
|------------------|--------|--|--|
| (2)事業手法の比較検討     | 藤本委員   | 従来方式については賛成であるが、その根拠を示す中で、VFM算定で事業期間が15年としている。検討段階で長い期間での試算を行っているか。  | 内容を修正しました。(44P~45P)<br>事業期間15年のほか、20年、30年の場合の試算も記載します。 |
|                  | 岡崎委員   | PFIは費用が下がると聞いている。長期間だとPFIが有利になるのでは。  | 修正はありません。(44P~45P)                                     |
| (3)本庁舎整備における事業手法 | 西澤委員   | 「本庁舎整備においては、……従来方式(設計施工分離発注方式)を基本に検討することとし、……」→極めて妥当な判断だと思います。市町村でDBやECIが非常に盛んに導入されていますし、当センターが支援業務として関わっているものもあります。しかし、DBやECIの様々なメリットが発揮されているものは、極めて少ないです。発注側の労力や契約後の調整など課題が散見されます。DBやECIの導入を検討するのであれば、道内の事例を精査するなど、慎重な対応をした方が良いでしょう。 | 修正はありません。(46P)<br>基本設計以降の検討と考えています。                    |
|                  | 小室会長代理 | 従来方式を基本に検討することとしているが、ECI方式をもう少し考えてはいかがか。メリットとして、早い段階から施工者の提案を取り入れていけることがある。しかし地元企業の参画は難しいかもしれない。   |  |

### 【事業スケジュール】

| 指摘箇所     | 委員名  | ご意見                           | 市の意見・回答                                |
|----------|------|-------------------------------|--|
| 事業スケジュール | 岡崎委員 | 基本設計について、どの段階で業者へ発注するのか不明である。 | 修正はありません。(47P)<br>基本設計は令和6年度に発注する想定です。 |

### 【概算事業費】

| 指摘箇所  | 委員名  | ご意見   | 市の意見・回答  |
|-------|------|---|--|
| 概算事業費 | 西澤委員 | 3年後の80万円/㎡は予算額としては足りなくなる恐れがあるのではと思います。基本構想2万㎡から基本計画1.6万㎡に絞ったので、あえて予算まで絞り気味にする必要はないと思います。基本構想の70万円/㎡(R4)を再精査し、伸び率3.3%についても一定の余裕(余裕度、安全率のようなもの)をもっていいと思います。当センターは関わっている市町村整備では、物価上昇に市町村の計画が追いついていないものが極めて多いです。余裕をもって予算を確保したうえで、予算を使い切るのではなく、基本設計・実施設計で切り詰めていくような発想の方がいいと思います。 | 修正しました。(47P)<br>数値について、令和5年度平均のデフレータで算出する予定ですので、変更になる可能性はあります。 |
|       | 西澤委員 | 調査・設計費を含めない理由は何か。もしDB方式とした場合、設計と施工を一括で契約するため、辻褄が合わなくなるかもしれないので、設計からは含めるのが一般的と考える。   | 内容を修正しました。(48P)<br>調査設計費をその他経費に含めて記載します。                       |
|       | 西澤委員 | 「※調査・設計費は含まません」→委員会でも発言しましたが、基本構想や基本計画に要する費用を事業費に含めないかもしれませんが、調査・設計費は含めるのが一般的かと思います。  |  |



【想定する財源】

| 指摘箇所   | 委員名  | ご意見   | 市の意見・回答  |
|--------|------|---|--|
| 想定する財源 | 岡崎委員 | 起債の期限についてよくわからない。   | 文言を修正しました。(48P)  |
|        | 西澤委員 | 「…いずれの起債も事業期間は令和7年度までとなっております…」→(修文例)「…いずれの起債も令和7年度までに工事を完了しなければ適用を受けることができないため…」等修文が必要かと思えます。                                | 「(省略)いずれの起債も事業期間は令和7年度までに工事を完了しなければ適用を受けることができないため、(省略)」 |
|        | 西澤委員 | 記載の種類によって、交付税バックが●●%あることを記述した方が、莫大な借金を抱えるわけではないことがわかると思えます。また、「基金」についても「庁舎建設基金」等の庁舎建設のためにお金をためていたことをアピールできるよう記述を変えた方がいいと思えます。 | 文言を修正しました。(48P)<br>交付税措置率を追記しました。                        |

【その他】

| 指摘箇所 | 委員名  | ご意見  | 市の意見・回答                                       |
|------|------|--|---|
|      | 岡崎委員 | 基本構想に入っていた機能については、どのように検討しているのか示していただいた方が親切かと思う。   | 基本構想以降に検討後不採用の機能について、基本計画に検討過程をお示しする予定はありません。 |
|      | 西澤委員 | 今回は、検討項目に対する詳細についても、文章ではなく項目建てとなっており、前後の脈略等がないため、また、△の理由（追加の資料にはあった。）もないためわかりにくく感じました。次回以降、計画案そのもの（たたき台レベルで可）で議論できないか検討をお願いしたいと思います。   | 第2回本委員会以降の資料提示内容を変更しました。                      |
|      | 藤本委員 | 詳細項目に記されている表現の語尾→文末に名詞と動詞が混在しているため対応や結論が分かりにくいですし、前回の会議でも、何を議論すれば良いのか理解できませんでした。<br>例) 執務室のオープンフロア → 採用する<br>会議室などに必要に応じた可動式間仕切り → 設置する<br>将来活用を見据えた庁舎面積 → 対応する<br>余剰スペースができた場合の活用方針 → 次年度以降に検討する・・・以下同様 |   |
|      | 岡崎委員 | ～引き続き検討します。がどこまで対象になっているのかがわかりにくい。   | 適宜修正しました。                                     |
|      | 西澤委員 | 「～検討します。」と「～引き続き検討します。」の違いは何か。   |   |
|      | 藤本委員 | 文章のわかりづらさを解消するためには、主語が文章の途中にあったり、修飾語が長いということが原因である。  |   |